

# 新潟発！災害発生時「食の安心を！」はんぶん米

関係各位

有限会社エコ・ライス新潟



中越大震災から6年 食の安全・安心が広がる  
**東京都**が3年連続3万食(合計9万食)を備蓄  
**足立区**でも**6000食**の備蓄が決定！！

## ○備蓄初年度は東京都から51の区・市・町に寄贈○

東京都福祉保健局が主幹になり、5年計画で15万食のアルファーマの備蓄が計画されています。その初年度の昨年は都下の自治体へ周知の意味を含めて、51の区・市・町に各600食ずつ寄贈(大島町、八丈町は各300食)し、3万食が備蓄され、H21年度は都下の11ヶ所の防災倉庫に備蓄されました。

## ○足立区でも独自にはんぶん米を備蓄○

3年目になるH22年度は新宿区、品川区、桧原村など8つの自治体と東京都の備蓄倉庫に分散して備蓄をされます。都の防災計画通りに人口分布を勘案した備蓄が進んでいます。又、練馬区、多摩市に続き足立区でも独自にはんぶん米を12月までに6000食を備蓄します。

## ○「量」から「質」への転換が超高齢社会に必要○

高齢社会が昂進する中で、災害備蓄は、「量」から「質」への転換が求められています。中越大地震、中越沖地震では災害備蓄食(カンパンや塩分の強い食品、カロリーの高い食品等)を食べることのできない避難者が大勢いました。誰もが食べることの出来る、きめ細かで体にやさしい備蓄の必要性が自治体に理解され始め「はんぶん米」備蓄の動きが活発化しています。

東京都の備蓄が全国に波及して、各地の自治体で体やさしく誰もが避難生活で安心して食べることのできる備蓄が進むことを目指し、自治体へ働き掛けをして参ります。何卒、皆様からのご支援をお願いします。

【 問合せ先：(有)エコ・ライス新潟 豊永有(トヨカグユ) 】

〒954-0181 新潟県長岡市脇川新田町字前島 970-100

TEL 0258-66-0070 FAX 0258-66-0447

e-mail [eco-net@nekonet.ne.jp](mailto:eco-net@nekonet.ne.jp)

